

科目：算数	分野：整数	(4年生)
～計算のきまり～		1 / 3

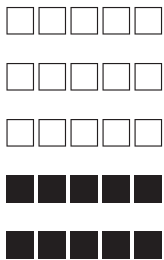
●はってん学習のテーマ●

計算の順じょ<sup>じゅん</sup>を覚えよう。

計算には、いくつかのきまりがあります。きまりを覚えておくと、とっても便利デス！  
たとえば、たし算だけの式するとき、たす数とたされる数をいれかえても、答えは同じ  
になるというきまりがあります。かけ算だけの式するときも、かける数とかけられる数  
をいれかえても、答えは同じになるというきまりがあります。計算のきまりを応用す  
るとかんたんに計算できるし、わからない数を求めることができるのです。



【例題1】



白いタイルと黒いタイルをあわせた数をもとめましょう。

《方法1》

白いタイル  $3 \times 5 = 15$

黒いタイル  $2 \times 5 = 10$

あわせると、 $3 \times 5 + 2 \times 5 = 25$       答え 25 まい

《方法2》

白いタイルと黒いタイルをたて1列であわせると

$3 + 2 = 5$

全体の数は  $(3 + 2) \times 5 = 25$       答え 25 まい

《方法1の式と方法2の式を=でつなぐと》

$3 \times 5 + 2 \times 5 = (3 + 2) \times 5$

ある数■とある数●に同じ数をかけるとき、( )を使って■と●を先にたすことができます。

$$5 \times 7 + 8 \times 7 = (5 + 8) \times 7$$

$$2 \times 9 + 6 \times 9 = (2 + 6) \times 9$$

$$\square \times \blacktriangle + \bullet \times \blacktriangle = (\square + \bullet) \times \blacktriangle$$

まだまだあります。計算のきまり！！

その1 すべてたし算だけ、すべてかけ算だけの式るときは、( )をどこにつけても答えは同じ。

$$\blacksquare + \blacklozenge + \bullet = (\blacksquare + \blacklozenge) + \bullet = \blacksquare + (\blacklozenge + \bullet)$$

$$\blacksquare \times \blacklozenge \times \bullet = (\blacksquare \times \blacklozenge) \times \bullet = \blacksquare \times (\blacklozenge \times \bullet)$$

その2 たし算やかけ算は、計算する順番を入れかえても、答えは同じ。

$$\blacksquare + \blacklozenge + \bullet = \blacksquare + \bullet + \blacklozenge = \bullet + \blacklozenge + \blacksquare = \bullet + \blacksquare + \blacklozenge = \blacklozenge + \bullet + \blacksquare = \blacklozenge + \blacksquare + \bullet$$

$$\blacksquare \times \blacklozenge \times \bullet = \blacksquare \times \bullet \times \blacklozenge = \bullet \times \blacklozenge \times \blacksquare = \bullet \times \blacksquare \times \blacklozenge = \blacklozenge \times \bullet \times \blacksquare = \blacklozenge \times \blacksquare \times \bullet$$